

社会資本総合整備計画 事後評価書														
計画の名称	浜田市における下水道事業の推進													
計画の期間	平成 3 1 年度 ~ 令和 0 4 年度 (4年間)										重点配分対象の該当	○		
交付対象	浜田市													
計画の目標	下水道未普及地域の解消により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。 老朽化のため修繕費が増加している農集・漁集の施設を公共の三保三隅処理区に統合し、汚水処理の統一化を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		471	A	471	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		H34末
1	下水道処理人口普及率を12.0%（H31）から13.5%（H34）に増加 行政区域内の総人口に占める下水道処理区域内人口の割合 下水道処理人口普及率 = （下水道処理人口） / （行政人口）	12%	%	14%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	浜田市	直接	浜田市	-	新設	浜田処理区整備事業（浜田水再生センター）	浜田処理区詳細設計	浜田市						302		-
	A07-002	下水道	一般	浜田市	直接	浜田市	管渠（汚水）	新設	管渠整備事業（三保三隅処理区）	三隅地方地区農集・福浦地区漁集接続管渠 L = 1.2km	浜田市						169		-
											合計						471		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
浜田市において評価を行い確定	令和6年8月
	公表の方法
	浜田市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	三隅地域の農集及び漁集を公共下水道に統合することにより、12.0%から14.3%に増加した。 統合により老朽化した施設の更新費用や維持管理費が削減され、維持管理の効率化により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、下水道未普及地域の解消を行うため、浜田処理区整備事業を進め、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率		
	最 終 目標値	14%	
	最 終 実績値	14%	